

令和 4 年 9 月 29 日

北海道大学大学院水産科学研究院（海洋計測学分野）における教員（准教授）の公募について

1. 公募人員：准教授 1 名（任期の定め無し）
2. 所 属：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋計測学分野
3. 専門領域：  
人工衛星やレーダーを用いたリモートセンシングによる海洋生物資源の生産環境の調査・解析に関する教育・研究
4. 職務内容：  
大学院水産科学研究院，大学院水産科学院及び水産学部（全学教育を含む）に係る教育・研究・運営等に従事する
5. 主な担当授業科目：  
大学院水産科学院：海洋計測学特論とそれに関連する科目（講義，特別実験，演習等）  
水産学部：海洋資源科学科の科目（海洋計測学，衛星海洋学，海洋資源科学実験，洋上実習，沿岸実習等）  
全学教育科目：水産科学に関連する全学教育科目
6. 応募資格：
  - (1) 博士の学位を有すること
  - (2) 専門分野に関し優れた研究業績を有すること
7. 採用予定日：令和 5 年 4 月 1 日以降，できるだけ早い時期
8. 試用期間：あり（原則 3 か月）
9. 給 与：本学給与規程による
10. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用（1 日に 7 時間 45 分労働したものとみなす）
11. 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入
12. 募集者の名称：国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙
14. 応募書類：(1) - (7) については，印刷体とともに PDF ファイルも提出すること。(8) については，電子ファイルのみの提出でもかまわない
  - (1) 履歴書：書式任意。ただし氏名，生年月日，現住所，連絡先，顔写真（6 ヶ月以内に撮影），高等学校卒業からの学歴，職歴，賞罰，学位名，学位取得機関，取得年月と学位論文題名を記載すること
  - (2) 研究業績一覧：原著論文，シンポジウムプロシーディング，著書，総説，解説，その他に分けて記載のこと（原著論文は，レフリー制学術雑誌に掲載されたものと，非レフリー制雑誌に掲載されたものに分けて記載すること。シンポジウムプロシーディングについては，査読の有無を記すこと。レスポンスオーサーとなっている共著論文全てについて論文番号の後に\*を付すこと。受理済または印刷中の原著論文については受理証明を添付すること）
  - (3) 主たる研究内容の解説：これまでの研究内容を解説した文書を添えること（2,000 字程度）。さらに，主要論文 5 編以内を選び，それらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
  - (4) 教育業績一覧：例えば，大学等における講義，実験・演習科目等の担当歴，大学生・大学院学生の研究指導歴，社会における教育普及活動実績等を記載すること

- (5) その他の業績一覧：大学等、学会等における活動歴、フィールドワーク活動歴、各種研究費取得歴、特許等について記載のこと
- (6) 教育・研究に関する抱負（2,000字程度）
- (7) 応募者について照会できる方2名の氏名、職名及び連絡先：ただし、応募者はそれらの方に連絡を取る必要はありません
- (8) 研究業績別刷集1部：研究業績一覧に記載したものについては、書籍以外全て提出すること。コピー可

15. 応募期限：令和4年11月30日（水曜日）午後5時必着

16. 応募書類提出先：

〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号

北海道大学 函館キャンパス事務部 庶務担当

- ※ 封筒表面に「教員応募（海洋計測学分野）」と朱書きし、簡易書留で送付してください。応募書類は返却いたしません。なお、応募書類に含まれる個人情報、選考目的以外には使用いたしません
- ※ 教員選考委員会による応募者の面接及び追加書類の提出を求める場合があります。ただし、面接に要する旅費は支給しません。なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、面接をオンラインで実施する可能性もあります

17. 問い合わせ先：

〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号

北海道大学大学院 水産科学研究院 教授 工藤秀明（選考委員会 委員長）

電話：0138-40-5602 Eメール：hidea-kATfish.hokudai.ac.jp（ATを@に置き換えてください）

※本研究院に関する詳細はホームページ<https://www2.fish.hokudai.ac.jp/>をご覧ください

18. 参考：

- (1) 本公募による採用者は、学部教育において練習船による実習も担当します
- (2) 本公募では、以下のような人材を求めます
  - ・人工衛星やレーダーによるリモートセンシングの原理・特性について幅広い知識を有し、海洋生物資源や海洋生態系あるいは生態系モデリングの研究者と連携し、新たな視点をもって沿岸域から沖合域にわたる生物資源の生産環境の調査・解析について教育・研究を推進する方
  - ・船舶によるフィールドワークにも積極的に関わり、亜寒帯海域から北極海域を対象とした研究を進める意欲を持ち、国際共同研究にも積極的に参画できる方
- (3) 当該分野は以下の教員から構成されており（令和4年4月1日現在）、本公募による採用者は函館キャンパスに勤務することになります
  - 教授：藤森康澄, 向井 徹
  - 准教授：（本公募）
  - 助教：阿部泰人, 長谷川浩平, 富安 信
- (4) 就業条件については本学が定める就業規則に基づきます  
（[https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki\\_honbun/u010RG00000447.html](https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)）
- (5) 本学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています